

令和2年度 第2回村上市環境審議会 会議要約

- 1 開催日時 令和3年2月19日（金）9：30～11：30
- 2 開催場所 村上市教育情報センター2階会議室
- 3 出席委員 佐藤(和久)委員、田島委員、佐藤(巧)委員、水橋委員、貝沼委員、藤井委員、富樫委員、小野委員、磯部委員、當摩委員、佐藤(学)委員、鈴木委員、梅田委員、田中委員、植田委員、忠委員
- 4 欠席委員 菅原委員、齋藤委員、石黒委員
- 5 出席職員 環境課：田中課長
環境政策室：細野課長補佐
生活環境室：本間課長補佐、伊藤係長
- 6 会議次第及び会議要約 別紙のとおり

令和2年度 第2回村上市環境審議会

日時：令和3年2月19日（金）午前9時30分～
場所：村上市教育情報センター2階会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項
 - (1) 令和元年度第1回環境審議会における質疑事項について……資料1
 - (2) 令和元年度環境基本計画進捗状況について……資料2-1、2-2
 - (3) 市報における環境保全団体の紹介について……資料3
- 4 協議事項
 - (1) 令和元年度村上市の環境状況について……資料4
 - (2) 計画に対する意見への対応および最終案の確認について……資料5
(別紙含む)
- 5 その他
- 6 閉 会

<資 料>

- ・次第
- ・委員名簿、座席表（当日配布）
- ・資料1～5
- ・第2次村上市環境基本計画 最終案（概要版は当日配布）

1.開会（午前10時）

事務局：皆さま、本日はお忙しいところ、お集りいただき誠にありがとうございます。

定刻になりましたので、只今から令和2年度第2回村上市環境審議会を開催させていただきます。

それでは、はじめに当審議会 会長からごあいさつをいただきます。

2 会長あいさつ

会 長：（会長あいさつ）

事務局：ありがとうございました。

事務局：ここで、本日の定足数についてご報告申し上げます。

委員総数19名のところ、16名の出席をいただいております。

従いまして、環境審議会規則第3条第2項の規定に基づき、過半数以上の出席がありましたので、本日の会議は成立することをご報告申し上げます。

また、本日は、環境基本計画の策定業務を委託しております、株式会社建設技術研究所の方にもオンラインで出席いただいております。

事務局： それでは、当審議会規則により、この後の進行を会長にお願いいたします。

宜しくお願いいたします。

3 報告事項

会 長： それでは、**日程3 報告事項**に入らせていただきます。

（1）令和元年度第1回環境審議会における質疑事項について

事務局：（資料1 令和元年度第1回村上市環境審議会質疑事項に基づき説明）

会 長： ただいまの件について委員のみなさまからご意見・ご質疑がありましたらお願いします。

（質疑無し）

(2) 令和元年度環境基本計画進捗状況について

事務局： (資料2 令和元年度環境基本計画進捗状況報告書に基づき説明)

(3) 市報における環境保全団体の紹介について

事務局： (資料3 市報による環境保全団体紹介に基づき説明)

4 報告事項

会 長： それでは、日程4 協議事項に入らせていただきます。

(1) 令和元年度村上市の環境状況について

事務局： (資料4 令和元年度村上市環境の状況報告書に基づき説明)

会 長： ただいまの件について委員のみなさまからご意見・ご質問をお願いします。

委 員： 鳥獣被害は深刻な問題となっているため、毎年の被害状況などを報告すべきではないでしょうか。

事務局： 来年度以降の報告では詳しく説明させていただきたいと思います。

委 員： 水質調査の大腸菌検出結果で7万9千という数字が出ているが、このくらいの数字になるとどこかに影響が出るのでしょうか。

新発田環境センター長(植田委員)： 村上市に代わって説明させていただくと、大腸菌が5000以上の場合は水道水として使用する前に高度な前処理が必要となるという基準があります。ただし、大腸菌などの細菌は諸条件によりすぐに10倍、100倍で増えるため、桁数を一区切りで判断しています。特に大腸菌数は変動しやすいため、年を通してなど長期的な視点で推移を見る必要があります。また、7万9千というのは小河川では時折みられる値であり、取水用でなければ問題ない範囲だと思います。

委員： BODが2mg/Lを超えている河川もあることから、P.5の「いずれの河川においても…」という表現は適切ではないのではないのでしょうか。

また資源ごみのリサイクルについて、P.15に焼却灰を路盤材として再利用する旨が書かれているが、灰中の重金属量などの検査や監視体制はどのように行っているのでしょうか。

事務局： P.5の表現については今後注視して表記していきたいと思います。また焼却灰については金属量検査等を随時行い、問題がないことを確認したうえで再利用しております。

委員： 岩船地区では風向きによって豚舎からの来る悪臭に悩まされているが、対応策は検討されていますか。

事務局： 悪臭についてはP.14に記載の対策などを行っていますが、引き続き関係各所と協力し、注視しながら対応していきたいと思います。

委員： 海岸に打ち上げられたごみの内80%程度は1cm程度のプラスチックの破片で、これをすべて拾って取り除くのは非常に難しく、地域で対応するのは困難な状況になっています。

事務局： 海岸漂着するプラごみに関しましては、県の地域振興局治水港湾課とも連携して取り組んでいきたいと思います。地域の状況についても引き続きお教えいただければと思います。

会長： プラスチックごみに関しては市民一人一人が、該当商品をできるだけ買わないなど、やれることから実施していくことが大事だと思います。

事務局： 苦慮されている回収方法については、現場に即した方法を一緒に考えさせていただければと思います。

(2) 計画に対する意見への対応および最終案の確認について

事務局：（資料 5 計画に対する意見への対応および最終案の確認についておよび第 2 次村上市環境基本計画最終案に基づき説明）

事務局： 表紙のデザインについて、環境課にて 3 案まで絞りましたが、本審議会で最終的に決めていただきたく思います。

委員： （挙手による投票にて案 2 に決定）

会長： ただいまの件について委員のみなさまからご意見・ご質疑をお願いします。

委員： 語句の説明など修正していただきたい点がありますので、後日事務局に正誤表をお送りしたいと思います。また、SDGs の各マークが何を示しているのかどこかに記載があるとわかりやすいと思います。

委員： 訂正しなければならない点がたくさんあるように思います。特に大気や水質については基本的な部分の修正が必要な箇所がありますので指摘させていただきます。

事務局： ご意見ありがとうございます。いただいた意見を中心に全体の内容を再度精査したいと思います。

委員： 各地域のまちづくり協議会の環境に関する部門への説明も行ってほしいです。

事務局： まちづくり協議会への説明は自治振興課を通じて、随時説明に伺いたいと思います。

委員： 今回は 1 年という短い期間で計画を策定しましたが、今後の要望として次回同様の計画を作成する場合は各セッションで地域の有識者の意見と取り入れ、2 年程度策定していただきたいと思います。

委員： ゼロカーボンシティに取り組むということ P21 に記載するということが
ようか。

事務局： ゼロカーボンシティについては首長である高橋市長にも表明の意向をいた
き、前向きに検討しております。ただし、正式な表明の方法については色々な方
法があるため現在調整を進めています。

委員： P21 の記載は非常に重要なものだと思います。村上市としてどのような形で進
めていくのか示した方が良いと思います。また、今回で審議を終わりにするの
ではなく、再修正案を委員に示してほしいと思います。

会長： 今、他の委員からも意見が出ましたが、本日多くの意見をいただいたこと、10
年後見据えた計画であることから、これで終わりではなく、P21 の記載内容も
含め委員に意見を求めてほしいです。

委員： 市内に点在している山間の小集落への施策も検討していただきたいです。元々
は里山を経営し、野生生物との共生を図ってきた集落が担い手不足で生活を続け
るのが困難となっています。それらの集落の立て直しを施策として取り組むこと
が温暖化防止にもつながると思いますので、基本計画内に盛り込むことを検討し
ていただきたいと思います。

5 その他

会長： その他、事務局から連絡事項があればお願いします。

事務局： (村上市・胎内市沖洋上風力発電事業の現況について説明)

委員： 洋上風力発電について、大企業が地域の資源を奪っていくというイメージから
脱却するために、地元貢献や漁業、地域住民への影響についてももしっかり議論し
ていただきたいです。また、塩谷海岸の浸食対策も一緒に検討していかなければ
地域の理解は得られないと思います。

副市長： 委員の皆様には多くのご協力いただきありがとうございました。

鳥獣害については大きな問題となっておりますので、来年度以降は数値を持ってしっかりと御報告していきたいと思えます。

環境基本計画についても、様々な観点から多くのご意見をいただき、その一つ一つが貴重な意見だと思っております。コンサルや事務局へのお願いですが、このまま製本するのではなく、委員の皆様今回の意見を踏まえた修正案をしっかりと示しし精査いただいたのちに製本するよう進めてください。

6 閉会

副会長： （副会長あいさつ）

委員一同： ありがとうございました。

【以下余白】